

■ 基礎知識【金】



金は古くから商品や資産としての価値と共に、通貨としての役割も果たしてきました。近年では、科学的特性により半導体チップなどエレクトロニクス産業全体に必要な物質となっています。金の需要は大別すると加工用・退蔵用に分けられます。加工用とは宝飾品・工業用・歯科用などありますが、その

中でも宝飾品需要が大きく、毎年全需要の7～8割を占めています。退蔵用とは、戦乱や貨幣価値の急落に備えて、公的機関や個人が金融資産として保持することを言います。どこでも自由に運ぶことができ、換金しやすいという性質から、金は現在でも世界各国で根強い人気があります。



■ 金市況

1月のNY金4月限は、年明けこそ昨年12月後半の堅調な流れを引き継ぎ1960ドル台にまで上昇したものの、5日の連邦上院議会のジョージア州決選投票での民主党勝利により「トリプルブルー」が実現すると、金は大きな下げに見舞われた。当初、(法人税引き上げなど)ウォール街にとってはネガティブと目されていたが、新財務長官のイエレン前FRB議長とパウエルFRB議長のタッグ誕生で追加大型景気対策の財政出動と金融緩和の長期化が期待できるとして金融市場では『良いとこ取り』とも言えるリスク選好ムードが高まり、株価上昇、長期債下落(利回りは上昇)の流れとなり、米国債10年利回りは1%を超えた。米国債利回りの上昇は、金利を生まない金には弱材料と映り、金相場は1月中旬には一時1800ドル割れ目前にまで下落した。ただ、大型財政出動、超低金利は将来のインフレリスクを伴う。このため下値では買い拾う動きも見られ下支えられた。

COVID-19のパンデミックは、既存のリスクを悪化させ、新しいリスクを生み出すことによって不確実性を高めた。しかし、そうした不確実性も米大統領選の決着やコロナワクチンの接種開始などにより、投資家の間では『最悪の事態は終わった』と楽観的のムードが醸成されつつある。投資家は低金利環境下、景気回復が間近に迫っていることを期待してリスク資産購入を優先させ、安全資産の金は減らすという投資行動が、世界最大の金ETFであるSPDR GOLD SHARES保有高減少が継続していることにも見て取れる。とはいえ、投資家は潜在的なポートフォリオリスクとして、①『膨れ上がる財政赤字』、②『インフレ圧力』、③『既に高値圏にある株価の修正』が挙げられる。

これらポートフォリオリスクが早くも現実化かと思わせたのが、1月下旬のNY証券取引所上場のゲームソフト小売り企業のゲームストップ株が株価乱高下。SNS「レディット」を通じて集まった個人投資家が空売りヘッジファンドに対して共闘し買い向かい、株価が急騰、ヘッジファンドが損切りの買い戻しを強いられ巨額な損失を発生した。その穴埋めにその他の保有株を売却に動くとの思惑もあり、東証含め世界的に株式市場が大きく下落した。貴金属市場ではまずはゲームストップ株と同様に個人投資家が買いに向かうと見られた銀市場が急伸(この場合の標的はブリーオンバンク)、これに金市場も反応して上昇した。

インフレリスクについても、今月話題になった国内電力卸価格の急騰の要因の一つとして表面化した液化天然ガス(LNG)の不足、銅やシカゴ穀物、NY粗糖など、数年来の高値にある商品も少なくない。小売価格への転嫁はまだ先かもしれないがインフレ進行は水が沸騰する過程と似ていると言われる。インフレの物価上昇過程は始めは緩やかに上昇しながら、ある時点で一気に急上昇する。水は沸騰する直前までの見掛けはほとんど変わらないが、底からふつふつと泡が立ち始め、その後一気に沸騰し水蒸気に変化する。ポットの中の『物価』という名の水は既に沸騰する直前に近づいているのではなかろうか。

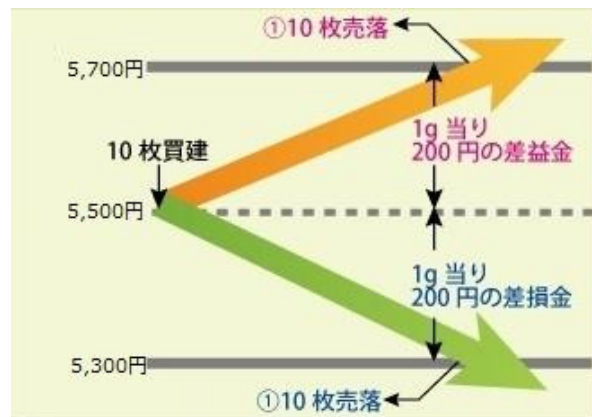
■ 実際の取引例

取引の手引き

標準品	純度 99.99%以上の金地金
呼値単位	1 グラム当り 1 円刻み
取引単位	1 枚 1 キログラム
倍 率	1,000 倍
限 月	12 ヶ月以内の各偶数限月(6 限月制)

取引実際例

- ① 金 1g当り 5,500 円で 10 枚買い、5,700 円で売り決済した場合
- ② 金 1g当り 5,500 円で 10 枚買い、5,300 円で売り決済した場合



- ① (1)差益金 $(5,700 \text{ 円} - 5,500 \text{ 円}) \times 1000 \text{ 倍} \times 10 \text{ 枚} = 2,000,000 \text{ 円}$
 (2)税込手数料 $28,380 \text{ 円} \times 10 \text{ 枚} = 283,800 \text{ 円}$
 (3)益金(1-2) $2,000,000 \text{ 円} - 283,800 \text{ 円} = 1,716,200 \text{ 円}$

- ② (1)差損金 $(5,300 \text{ 円} - 5,500 \text{ 円}) \times 1000 \text{ 倍} \times 10 \text{ 枚} = -2,000,000 \text{ 円}$
 (2)税込手数料 $27,610 \text{ 円} \times 10 \text{ 枚} = 276,100 \text{ 円}$
 (3)損金(1-2) $-2,000,000 \text{ 円} - 276,100 \text{ 円} = -2,276,100 \text{ 円}$

※約定値段によって手数料は異なります。

取引証拠金・手数料【対面取引:通常】(2020 年 12 月 30 日現在)

当社証拠金	手数料 (1 枚)	
	約定値段	手数料(片道・税込)
288,000 円(通常法人) 360,000 円(通常個人)	6,200 円以上～6,600 円未満	15,730 円
	6,600 円以上～7,000 円未満	16,500 円
	7,000 円以上～7,400 円未満	17,270 円
	以後 400 円増すごとに 770 円を加算	

留意事項

弊社取扱の各金融商品にご投資いただく際には金融商品毎に所定の手数料及び諸経費等がかかる場合があります。また金融商品によっては価格変動による損失リスクが生じ、その損失額が投資元本を上回る場合があります。
 当社取扱の各金融商品への投資にかかる手数料及びリスクにつきましては各金融商品の契約締結前交付書面、投資概要、目論見書等をよくお読みいただき、内容について十分にご理解くださいますようお願いいたします。

当資料は情報提供を目的としており、情報の内容は正確性、完全性に慎重を期しておりますが、これを保証するものではありません。記載された意見及び予測等は当資料作成時点のものであり、予告なしに変更することがあります。当資料により生じた、いかなる損失・損害についても当社は責任を負いません。投資に対する最終決定は、お客様自身の判断でなさるようお願いいたします。当資料の一切の権利は日産証券に属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。